

令和2年度

事業報告書

特定非営利活動法人 秋桜社会福祉会

生活介護事業所 コスモス

放課後等デイサービス 秋桜あさひ

目 次

		ページ
I	施設利用状況	1～2
II	支援関係・健康管理	3～6
III	防災訓練	7
IV	研修実績	8
V	施設整備・設備整備	9
VI	寄附報告	10～11
	理事会及びまとめ	資料1-1～3

I 事業所利用状況

1.年間施設利用者人数(令和 2年4月1日～令和 3年3月31日)

(1)生活介護利用者【地域別】

	市町村	男	女	計
1	八街市	9	4	13
2	山武市	2	0	2
3	芝山町	2	3	5
4	佐倉市	1	0	1
5	印西市	0	1	1
	合 計	14	8	22

(2)放課後等デイサービス利用者【地域別】

	市町村	男	女	計
1	八街市	17	15	32
2	山武市	3	2	5
3	芝山町	0	0	0
	合 計	20	17	37

(3)生活介護利用者【月別 実利用延べ人数】

定員20名

月	令和2年						令和3年						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	312	297	368	341	256	317	350	307	314	277	299	358	3,796
平均(%)	67.8	74.2	76.6	74.1	75.2	72	72.9	73	71.3	72.8	74.7	74.5	73%

(4)放課後等デイサービス利用者【月別 実利用延べ人数】

定員20名

月	令和2年						令和3年						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	307	285	423	406	267	393	407	362	366	294	300	405	4,215
平均(%)	66.7	71.2	88.1	92.2	78.5	89.3	84.7	86.1	83.1	77.3	75	84.3	81%

(5)地域支援生活事業(日中一時)【月別・市町村別 実利用延べ日数】

月	令和2年						令和3年						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
八街市(児)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
八街市(者)	3	2	9	2	2	4	6	4	4	2	4	3	45
山武市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山武市(者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富里市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富里市(者)	4	2	1	2	1	3	4	3	2	1	3	1	27
成田市(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成田市(者)	5	4	6	6	3	6	6	6	6	3	6	3	60
芝山町(児)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
芝山町(者)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	12	8	16	10	6	13	17	13	12	6	13	8	134

2. 利用者年齢

(1) 放課後等デイサービス利用者

令和3年3月31日現在

区分	～7	～8	～9	～10	～11	～12	～13	～14	～15	～16	～17	～18	計
男	1	3	2	4	3	0	1	0	3	0	2	0	19
女	0	2	4	0	1	2	4	1	4	0	0	0	18
計	1	5	6	4	4	2	5	1	7	0	2	0	37

(2) 生活介護利用者

令和3年3月31日現在

区分	～19	～24	～29	～34	～39	～44	～49	～54	～59	～64	～69	～80	計
男	0	7	1	1	0	0	0	2	1	0	0	0	12
女	0	3	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	8
計	0	10	2	2	1	0	0	3	2	0	0	0	20

3. 利用者障害程度区分

(1) 生活介護利用者

令和3年3月31日現在

区分	その他	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男		3	6	3	1	13
女		1	4	2	0	7
計		4	10	5	1	20

区分	重要度 A	重度 A 1	重複・中度 A 2	中度 B 1	軽度 B 2	計
男	1	5	0	4	3	13
女	1	2	0	3	1	7
計	2	7	0	7	4	20

5. 利用年数

(1) 生活介護利用者

令和3年3月31日現在

年	～1	～2	～3	～4	～5	～6	～7					計
男	1	1	2	1	1	8	0					14
女	0	0	1	1	2	1	1					6
計	1	1	3	2	3	9	1					20

6. 入退所状況

(1) 生活介護

開所～令和3年3月31日

区分	通所 (延人数)	退所					計
		就労	職親委託	結婚	他施設	その他	
男	14	0	0	0	2	0	2
女	8	0	0	0	0	0	0
計	22	0	0	0	2	0	2

II 支援関係

(1) 行事関係実績

(行事実績表-1)

月	日	主 な 行 事	参 加 人 員							
			利用者	利用児	職員	家族	ボランティア	日中一時	その他	
		<放課後デイ>								
10		制作物（ハロウィンお菓子入れ）		28						
12		制作物（スノードーム）		28						
12		制作物（お菓子入れブーツ）		28						
12	5	おやつ作り（たこ焼き風お菓子）		6	3					
12	25	クリスマス会		16	9					
12	28	忘年会		14	6					
2	2	節分豆まき		17	10					
2	6	バレンタインチョコレート作り		5	3					
3		制作物（ピンポン玉ひな人形）		15						
		<生活介護>								
10	30	リフレッシュ活動	9		3					
11	13	リフレッシュ活動	9		4					
12	25	クリスマス会	18		6					
2	3	節分	17		6					

(2) 生活支援

1. 目的 利用児(者)の発達の促進を図りながら、豊かな個性と人間性を備え、人として充実した幸福な生活を送れるよう支援することを目的とする。
2. 支援方針 自立へ向け、基本的生活習慣を始め、私物の管理や身だしなみ、共用物の扱い方、整理整頓など日常的な生活支援を行う。また、挨拶や礼儀、規則の遵守、金銭の使用、地域住民との交流など社会的な生活支援も行う。

3. 支援結果

(1)年間支援

支援項目		支援内容
日 常 的 生 活	基本的な生活習慣	身辺処理において、清潔面に配慮した支援を行う。 (歯磨き、洗顔を含む)
	個別支援	身辺処理の支援を特に要する利用者については、重点的に個別支援を行う。(私物整理、排泄支援、歯磨き支援)
	私物の管理	私物の整理整頓の支援を行う。
	余暇支援	利用者主体の自治会を中心に余暇活動を運営。 スポーツ・文化活動を提供することで余暇の充実を図る。
会 社 的 生 活	意思交換	礼儀、挨拶など、随時支援を行う。
	外出支援	各種行事・場面に応じた支援を行う。
	マナー支援	コミュニケーションの支援を行う。言葉遣いに留意し、会話の機会を広げるものとする。

(3) 月間支援

月	支援項目	月めあて／支援内容・結果
4月	社会的な生活習慣 社会性	思いやりをもちましょう。 継続支援を要す。 相手の対場になって考え、不快感を与える言動はしないよう促す。 失敗など、他人のせいとせず自己責任として反省を促す。
5月	社会的な生活習慣 意思交換	自分から挨拶をしましょう。 継続支援を要す。 （「おはようございます。」「ありがとうございました。」など） 知らない人の中に入っても、場面に応じた会話ができるよう促す。
6月	基本的な生活習慣 着脱衣	脱いだ物は、きちんと片付けましょう。 継続支援を要す。 季節や状況に応じた着脱衣ができるよう促す。また、身支度の状況等を確認するため、身支度の時間を日課に設ける。
7月	基本的な生活習慣 清掃	物が傷まないよう、水気は拭き取りましょう。 継続支援を要す。 汚れに気づいて適時掃除をし、常に清潔を心掛けるよう促す。
8月	基本的な生活習慣 整理	居室を散らかさないようにしましょう。 継続支援を要す。 私物・共用物にかかわらず自主的に整理できるよう促す。 整理状況確認のため、私物整理の時間を日課に設ける。
9月	社会的な生活習慣 社会性	集合やミーティングの時は、静かにしましょう。 継続支援を要す。 指示の聞こえる態勢を促す。 安全やマナーについて説明をする。
10月	基本的な生活習慣 整理	出入り口の履物は揃えましょう。 継続支援を要す。 私物・共用物にかかわらず自主的に整理できるよう促す。 整理状況を常に確認し、声かけの場を多く設ける。
11月	基本的な生活習慣 清潔	手洗いうがいには、きちんとしましょう。 継続支援を要す。 場面に応じた洗う習慣、洗い方・その後の処理ができるよう促す。 衛生面の向上より、消毒器を設置する。
12月	社会的な生活習慣 社会性	物は壊さないよう、丁寧に扱きましょう。 継続支援を要す。 私物・公共物に関わらず、物を大切にできるよう促す。 環境の整備に努める。
1月	基本的な生活習慣 食事	食事は、よく噛んで食べましょう。 継続支援を要す。 偏食過食がなくマナー良く食事することができるよう促す。 食事支援を効率よく行うため、食事座席は指定としている。
2月	基本的な生活習慣 歯磨き	歯磨きは時間をかけてブラッシングしましょう。 継続支援を要す。 歯磨きの習慣性が身につき、きれいに磨けるよう促す。 昼の歯磨きは日課とし、支援の場を設ける。
3月	社会的な生活習慣 移動	移動時間を守りましょう。 継続支援を要す。 予定や日課を事前に伝達することで自発性を促す。

(4) 身辺処理の個別重点支援

- ① 目的 全般的支援を必要とする者の能力向上を図る。
- ② 内容 私物整理、洗濯物のたたみ方
排泄支援-定時排泄の習慣化と健康管理
歯磨き支援-ブラッシング支援と健康管理
- ③ 方法 排泄支援
個別支援（歯磨き） 週5回(月～金)食事前 対象者全員
（手洗いうがい） 週5回(月～金)随時 対象者全員
- ④ 結果 職員が見守りをする事で意識的に取り組めるようになり、改善が図られている。

(5) 健康管理の個別重点支援

- ① 目的 慢性疾患：高血圧・生活習慣病の健康管理支援を必要とする者の症状の改善を図る
- ② 内容 余暇時間の飲食物への配慮・外出時の食事支援・適度な運動への助言
血圧測定（週一回 看護師による測定） 対象者全員
- ③ 方法 余暇時間の飲食物への助言・外出時の食事支援 対象者全員
- ④ 結果 職員が見守り・助言することにより、病気に対して取り組む姿勢が芽生え、症状が改善するように努力するようになっている。

II 健康管理

(1)健康診断及び予防接種の状況

	検査項目等	実施日	利用者	利用児	日中一時	職員	計
1	血圧・体重測定	毎週水曜日	19				19
2	インフルエンザ予防接種	10月15日	18			19	37
3							0
4							0
5							0
6							0
7							0

Ⅲ 防 災 訓 練

実施なし

IV 主な研修実績

月	日	研修名(主催)	参加者	人員	研修場所
11	6	安全運転管理者研修	理事長	1	
1	22	障害者虐待防止・権利擁護研修	児童発達支援管理責任者	1	オンデマンド
2	10	障害者虐待防止・権利擁護内部研修	全職員	10	秋桜あさひ
2	8~13	社会福祉士・精神保健福祉士取得コース研修	保育士	1	リモート研修(自宅)
2	16~17				
2	23~24				
1	22	障害者虐待防止・権利擁護研修	生活介護サービス管理責任者	1	オンデマンド
2	10	障害者虐待防止・権利擁護内部研修	常勤職員	4	生活介護

V 主な施設整備・設備整備

(1) 整備名
工事日
工事費
業者名

(2) 整備名
工事日
工事費
業者名

(3) 整備名
工事日
工事費
業者名

(4) 整備名
工事日
工事費
業者名

(5) 整備名
完成日
工事費
業者名

(6) 整備名
購入日
購入費
業者名

(7) 整備名
工事日
工事費
業者名

(8) 整備名
完成日
工事費
業者名

VI 寄附報告

(1) 寄附金関係

	氏名(敬称略)	所在地	金額(円)
1	諸岡様(日中一時)	成田市	100.000円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
	合 計		

(2) 主な寄附物品<放課後ディサービス秋桜あさひ>

	氏名(敬称略)	所在地	物品名
1	伊藤(麻)様	八街市	ジュース
2	荒井様	八街市	煎餅
3	村山様	八街市	お菓子
4	中居様	香取市	玩具類
5	八街市役所	八街市	マスク
5	肥沼様	八街市	人参
6	若杉様		物入れラック
7	向後様	八街市	お菓子
8	高橋様	東金市	生姜漬け
9	濱口様	八街市	DVD
10			
11			

(2) 主な寄附物品<生活介護事業所 コスモス>

	氏名(敬称略)	所在地	金額(円)
1	岩田様	芝山町	・ビニール袋 ・お菓子
2	若杉様	山武市	・除菌用品 ・マスク ・お菓子 ・Boxティッシュ
3	鈴木(み)様	八街市	・ビニール袋 ・Boxティッシュ ・お菓子 ・ゴミ袋等
4	堀越様	芝山町	・茄子 ・タケノコ
5	小林様	八街市	パンケーキ
6	伊藤様	八街市	お菓子
7	坪井様	山武市	お菓子
8	西様(妹さんより)	埼玉県	お菓子
9	三輪様	八街市	お菓子
10	千葉様	八街市	・クレヨン ・鉛筆
11	仲様	八街市	蜜柑
12	鈴木様	八街市	・ケーキ ・桜餅
13	八街市役所	八街市	・マスク ・PVCグローブ
14	八街市社会福祉協議会	八街市	・お菓子